



# 大野慶人 舞踏ワークショップ シヨツプ

舞踏家 大野慶人氏をお招きし、レクチャー&デモンストレーションと、  
舞踏ワークショップを2日間にわたり開催いたします。  
また、貴重な舞踏2作品の映像上映も行います。

## 12月21日(金) レクチャー&デモンストレーション・上映会

17:30~ 上映会 土方巽「瘡瘻譚」(1972) <70分>  
映像提供: 慶應義塾大学アート・センター

19:00~ 大野慶人 レクチャー&デモンストレーション『時の風』

20:30~ 上映会 大野一雄「ラ・アルヘンチーナ頌」(1977 初演) <70分>

・会場 アトリエ・ゾネ

芦屋市呉川町10-3

- ・上映会/無料 出入り自由 (要予約)
- ・レクチャー&デモンストレーション/1,500円 (要予約)
- \* 席数に限りがありますので、事前にご予約の上お越しください。

## 12月22日(土) ワークショップ \*11月20日より予約受付開始

12:30~15:30 ワークショップ『本質と存在について』

・会場 KIITO ホール  
(デザイン・クリエイティブセンター神戸)

- ・定員 25名 経験不問 (要予約)
- ・参加費 5,000円/見学 1,000円

大野慶人 (おおの よしと)

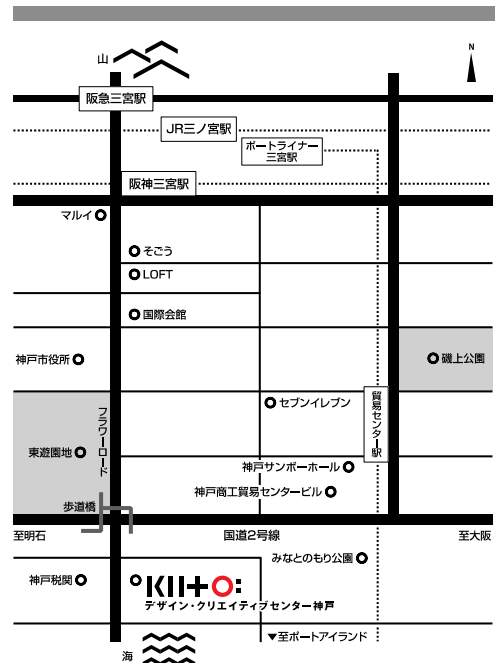
1938年東京に生まれる。1959年土方巽の「禁色」で少年役を演ずる。以後、アルトール館、暗黒舞踏派公演に参画。1969年初期サイタルのあと舞台活動を中断。85年「死海」の大野一雄との共演でカムバックした。86年以降大野一雄の全作品を演出。1998年、郡司正勝氏の遺稿を基に自身のソロ作品「ドリアン・グレイの最後の肖像」を上演。近作に2007年「空(くう)」、2009年「EYE」、2010年「たしかな朝」、2011年「Inbetween」など。

横浜で開催されている大野一雄フェスティバルに参加をさせて頂いたご縁でこのたび舞踏家の大野慶人氏をお招きすることになりました。私自身は関西で子供の頃よりモダンダンスを始め、ドイツへの留学を経て現在関西を拠点に舞台活動をしていますが、舞踏は以前から大変興味深く、大野一雄氏、慶人氏の舞台は神戸、横浜、東京、大阪、又ドイツでも拝見しています。ジャンルは違うかも知れませんが、日本固有の舞踏には、学ぶべきことは多いです。舞踏が生まれてから現在までの過程において、大変貴重なご経験をされている大野慶人氏にお越しいただく機会を得ることができ、とても嬉しく思います。

アンサンブル・ゾネ主宰 岡登志子

主催: アンサンブル・ゾネ

協力: 大野一雄舞踏研究所、NPO法人 舞踏創造資源、有限会社かんだ、  
デザイン・クリエイティブセンター神戸、富田大介 (大阪大学大学院国際公共政策研究科/CSCD)



## ACCESS

阪急、JR、阪神線三宮駅より南へ徒歩20分

ポトライナー貿易センター駅より徒歩10分

\* 一般駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

ご予約・お問い合わせ

Ensemble Sonne  
Contemporary Dance Company

www.ensemblsonne.com

info@ensemblsonne.com

078-411-2837

\* ご予約時にお名前、ご連絡先、ご参加のプログラムをお伝えください。